

単年度水道事業評価シート(令和元年度)

1 事業情報

目指すべき方向性	安全	基本政策	1 安全・安心な水道水の確保	施策	1-3 安全な水道水の提供	担当課 事業	上水道維持課 1-3-1 貯水槽水道適正管理の促進
----------	----	------	----------------	----	---------------	-----------	------------------------------

2 事業評価の概要

視点	内容							
何のために【政策】	お客様がいつでも安心して水道を利用できるよう、水道事業者や水道施設の設置者と連携を図りながら、安全な水源を確保し、水道水がお手元に届くまでのすべての過程で安全かつ良質な水質を保ちます。							
どんな問題を解決するか【事業目的】	・貯水槽水道に関する安全管理について継続的に広報していくとともに、貯水槽水道設置者に対し、水質の安全管理に関する通知などにより、貯水槽水道の適正な管理を促進します。							
どのような道筋で【目標】(単年度)	①新設、改造、撤去等の貯水槽情報が更新された場合は、上下水道局から保健所に情報提供を行う。 ②ホームページ・便利帳に継続して広報する。 ③新設貯水槽に貯水槽用ステッカーを貼付し、設置者を啓発する。 ④貯水槽水道設置者へ管理指導通知を送付する。							
期間	平成31年4月 ~ 令和2年3月							
いくらかけて【予算額・決算額】	予算額				決算額			執行率
	単位:千円	総事業費	収益的支出	資本的支出	総事業費	収益的支出	資本的支出	単位:%
	事業費計	537	537	0	0	0	0	0%
	工事費	0			0			
	原材料費	0			0			
	委託料	0			0			
	賃借料	0			0			
	その他	537	537		0			0%
人件費	10,665	10,665		0			0%	
どういう成果を達成するか【成果指標】	①新設、改造、撤去等の貯水槽情報が上下水道局から保健所に提供された状態。 ②ホームページ・便利帳により啓発され、お客様の意識向上がなされた状態。 ③新設貯水槽に貯水槽用ステッカーを貼付することにより、設置者の意識向上がなされた状態。 ④貯水槽水道設置者へ管理指導通知が送付され、設置者の意識向上がなされた状態。また、貯水槽水道に対する問い合わせに対し、管理方法等の説明を行い、適切な管理指導が行われた状態。							

3 プロセス結果の検証

評点	視点	内容					
中間評価	上半期何をどのように執行したか【現状把握】	①貯水槽情報を市保健所に提供している。 ②上下水道局ホームページ、便利帳に貯水槽の維持管理方法について掲載し、広報活動を実施している。 ③新規貯水槽(9月末日現在66件)の検査時に、貯水槽に維持管理方法についてのステッカーの貼付を確認している。 ④9月に今年度の新規以外の貯水槽水道設置者(2,768件)に対し、管理指導通知を送付した。					
	下半期改善すべき点は何か【改善目標】	①市保健所と連携し貯水槽管理指導を行う。 ②上下水道局ホームページ、便利帳に貯水槽の維持管理方法について掲載し、広報活動を実施していく。 ③新規貯水槽検査時に、ステッカーを貼付し、指導促進をしていく。 ④9月に貯水槽水道設置者に対して管理指導通知を送付し、問い合わせに対しては説明を行い、管理指導を促進する。					
75点	どのくらい進んだか【進捗度】	執行(契約)事業費	235千円	事業進捗度	自己評価	B 予定通りの成果を上げた	
		予算執行率	44%		評価者結果	B 予定通りの成果を上げた	
終了時評価	どういう成果を達成したか【達成状況】						
0点	次年度に解決すべき点は何か【次年度解決策】						

単年度水道事業評価シート(令和元年度)

4 改善経過の点検と評価

視点	項目	評点	5 常に全員	4 概ね多数	3 一部	2 あまり~ない	1 ほとんど~ない	中間	終了		
人員	意識	この事業による社会全体への貢献を職員は常に意識していますか？							3	選択	
	適材適数	業務の適正に応じた柔軟な偏りのない業務分担を行っていますか？							4	選択	
中間	14	成果	課の職員が事業の成果や目的を意識していますか？							3	選択
終了	0	連携	この事業に必要な連携(局内・市長部局・委託業者等・県等)はできていますか？							4	選択
手段	手段	目的達成に必要な手段や方法は、既成概念に囚われず、新たな視点で検討していますか？							4	選択	
	可視化共有	目的達成に必要な手段や方法を、可視化し、情報共有していますか？							4	選択	
中間	15	方法	当初計画や予定よりも優れた代替方法を検討していますか？							4	選択
終了	0	目的化	この事業は、上位目的達成の手段として有効であることが、組織で理解されていますか？							3	選択
工程	進め方	目的を達成する工程が、全体最適の視点から作られていますか？							4	選択	
	合目的性	水道利用者の視点に立ち、ニーズや利便性を反映した改善をしていますか？							4	選択	
中間	16	学習	課題・問題点が発生したら、その都度、プロセス全体を検証し改善していますか？							4	選択
終了	0	当事者意識	職員が主体的に行動していますか？							4	選択
予算	利益	上下水道局の利益ばかりでなく、社会全体の利益まで意識していますか？							4	選択	
	効果効率	より低いコストで成果をあげる工夫を施し予定以上の費用対効果を出していますか？							4	選択	
中間	15	コスト検証	当初計画や予定よりも優れた代替方法による予算の効率的活用が常に検討されていますか？							4	選択
終了	0	成果	成果指標を上まわっていますか？							3	選択
期間	タイムマネジメント	工程を構造化したタイムスケジュールを可視化・共有し、停滞時間削減に取り組んでいますか？							3	選択	
	タイムコスト	時間＝コストを意識し、ムリ・ムラ・ムダの検証を行っていますか？							4	選択	
中間	15	期間の設定	業務集中を避け、局全体の事業執行を最適化するように期間を設定していますか？							4	選択
終了	0	成果達成	短期間で成果を達成するよう、期間を検討し、進捗を確認、期間修正を行っていますか？							4	選択

5 事後評価

水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標					R1	R2	R3
指標名	【PI A205】貯水槽水道指導率	単位	%	目標値	30.0		
算出式・根拠	(貯水槽水道指導件数/貯水槽水道数) × 100			実績値			
指標名		単位		目標値			
算出式・根拠				実績値			
指標名		単位		目標値			
算出式・根拠				実績値			
指標名		単位		目標値			
算出式・根拠				実績値			
指標名		単位		目標値			
算出式・根拠				実績値			
指標名		単位		目標値			
算出式・根拠				実績値			

視点	自己評価	評価根拠の説明(自己評価の根拠を具体的に記述します。不達成の場合は、原因、改善策を明示します。) A=予定以上の成果を上げた / B=予定通りの成果を上げた / C=成果は出ているが予定に達していない D=結果は出ているが成果は出していない / E=不十分な結果にとどまる、または結果が出ていない	評価者結果
達成度	選択		選択
効率性	選択		選択
有効性	選択		選択
説明責任	選択		選択
組織学習	選択		選択
総合評価	選択		次年度方針
			選択